

“あきらめなくてよかった…”

趣味の一つにライブに行くことがあります。今までにいろいろな人のライブに行きました。もちろん、それらのアーティストの歌を聞きに行っているのですが、そのライブの中でアーティストの人たちが語る、自分たちの歌への思いや生き様を聞くのが大好きです。

ある女性アーティストは、13歳のときに初めて見たライブで、観客を歌とダンスで魅了している姿を見てあこがれて、歌が好きだったこの人は、いずれ自分もそこに立ちたい、観に来てくれた人たちを自分の歌で楽しませたい。あるグループは、路上ライブの帰りに横浜アリーナから出てくるライブ帰りの人が幸せそうな表情で歩いている姿をみて、いつか横浜アリーナのステージに立ち、自分たちの歌で多くの観客を幸せにしたい。また、別のグループは、いつも観客がほとんどいないライブ会場でライブをした帰り道、マネージャーに言われた一言をきっかけに自分たちの音楽を見つめ直し、自分たちのこだわりの視点を変えてみるために一からやり直したこと。そして、あることがあって、家から、部屋から出られない日々が続いた女性アーティストは、好きな音楽も嫌いになりかけた時、友人に誘われて東京国際フォーラムホールAに大好きなアーティストのライブを観に行き、全身が震えるほど感動し、自分には音楽しかないと改めて気づき、いつかこの東京国際フォーラムホールAに立つと目標を決め、動画配信から少しずつ動き始めた。また、決意してから理不尽なこと、信じた人に裏切られたこと、誹謗中傷など様々な苦勞をしながらも今の場所にこられたことに対して、これらのアーティストの人たちが共通に言っていた言葉が「あきらめなくてよかった」です。

皆さんは、今までにシャツを着るときにボタンを掛け違えた時があると思います。そんな時は、一度ボタンを全部はずして、もう一度やり直すと思います。これは、皆さんの日々の生活も同じです。「あれっ、変だな」「思うようにいかないな」「上手くいかないな」と思ったときは、そこであきらめずにもう一度スタート地点に戻ってやり直せばいいのです。また、新しい目標（スモールステップ）を立てればいいのです。今回紹介したアーティストの人たちだけでなく、スポーツ選手や他の分野でも同様です。すべてに共通しているのは『あきらめなくてよかった』です。

皆さんの中に“勉強わからない”“部活で練習しても上手くならない”とかいろいろなことをあきらめかけている人はいませんか？あきらめるのはまだ早いです。いきなり大きな目標は達成できないかもしれないので、小さな目標を1つずつクリアできるようにしていけばいいのです。そうすればいつか、『あきらめなくてよかった』と思える日が来ると思います。皆さんには大きな可能性があります。その可能性を生かし、自分のものにするかは自分で決めるのです。これから『あきらめなくてよかった』と言う声がたくさん聞こえてくることを期待しています。頑張ってください。